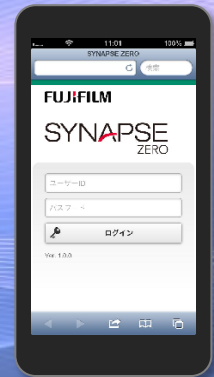


高知赤十字病院では、平成25年12月27日「SYNAPSE ZERO」を
四国で初めて 導入しました。

SYNAPSE
ZERO



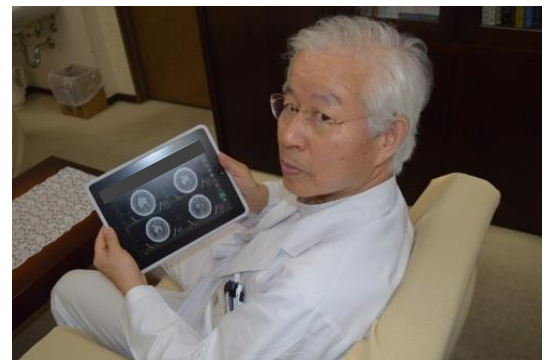
「SYNAPSE ZERO」とは…

このシステムは、スマートフォンやタブレット型端末から院内サーバーの放射線画像を参照することができるため、医師が院外にいるときでも、専門医による放射線画像を用いた診療支援が可能となります。

また、スマートフォンやタブレット型端末の紛失に備え、端末には画像や患者情報をダウンロードできない仕組みとしています。さらに個人情報の流出を防ぐためにパスワードや匿名化機能を備えています。



自宅で・外出先で



脳卒中診断 ・ 治療において効果を発揮

当院では、主に脳神経外科医が iPad を利用して、自宅などから院内サーバーの画像を参照することにより、休日・夜間における脳卒中患者への早期の診断や、早期の治療開始に効果を発揮しています。